

平成22年度入学者選抜
大阪市立大学大学院創造都市研究科
修士課程（夏季募集）特別選抜・都市ビジネス専攻

筆 答 試 験 問 題

注 意 事 項

- 1 問題冊子は、監督者が「解答始め」の指示をするまで開いてはいけません。
- 2 受験票を机の上(通路側)に出しておいてください。
- 3 問題冊子は、この表紙を含め全部で2枚です。
脱落があった場合は、申し出てください。
- 4 解答用紙には、問題番号、志望専攻・分野名、受験番号、氏名を記載してください。用紙が足りない場合は申し出てください。
- 5 解答は、すべて解答用紙の所定欄に記入してください。
解答以外のことを記入したときは、無効とすることがあります。
- 6 試験開始後 30 分を経過するまでは、原則として退室することはできません。
退室した場合、再入室は認めません。
- 7 監督者が「解答やめ」の指示をしたときは、直ちに解答の作成を終了してください。
- 8 問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ってください。

平成 21 年 9 月 12 日実施

都市ビジネス専攻筆答試験問題（小論文）

以下の設問の中から 1 問を選び論述しなさい。解答用紙には選択した問題の番号を明記すること。

- 1 近年、日本や中国で所得格差の拡大が生じている。日本と中国の所得格差について比較し、それぞれの所得格差拡大の原因と対策について論じなさい。
- 2 世界同時不況のなかで、中国をはじめ外需（輸出）依存度の高い国は、内需拡大を迫られている。内需拡大策の必要性を述べたうえで、内需拡大策について、自由に論じなさい。